

令和4年度決算における健全化判断比率等の算定結果について(詳細版)

令和5年10月  
藤井寺市総務部  
行財政管理課

**1.実質赤字比率**

一般会計の赤字が、標準的な年間収入に対してどの程度あるかを示す指標です。

※黒字の場合は実質赤字額は▲(マイナス)表示となり、実質赤字比率は「-」の表記となります。

(単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
① 一般会計の実質赤字額	▲ 61,919	▲ 417,139	▲ 378,954
② 標準財政規模	14,233,876	14,981,011	14,684,339
①÷②	▲ 0.43	▲ 2.78	▲ 2.58
実質赤字比率 (%)	黒字のため -	黒字のため -	黒字のため -

**2.連結実質赤字比率**

全会計の赤字が、標準的な年間収入に対してどの程度あるかを示す指標です。

※黒字の場合は実質赤字額及び資金不足額は▲(マイナス)表示となり、それらの合計が黒字(▲表示)の場合は連結実質赤字比率は「-」の表記となります。

(単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
① 一般会計	▲ 61,919	▲ 417,139	▲ 378,954
小計…一般会計	▲ 61,919	▲ 417,139	▲ 378,954
② 国民健康保険特別会計	▲ 595,631	▲ 464,183	▲ 657,340
③ 後期高齢者医療特別会計	▲ 36,101	▲ 37,586	▲ 44,184
④ 介護保険特別会計	▲ 116,943	▲ 229,067	▲ 83,794
⑤ 駐車場特別会計	▲ 10,551	0	0
小計…特別会計(公営企業会計除く)	▲ 759,226	▲ 730,836	▲ 785,318
⑥ 水道事業会計	▲ 1,311,195		
⑦ 病院事業会計	▲ 706,247	▲ 800,090	▲ 725,087
⑧ 公共下水道事業会計	▲ 77,175	▲ 278,515	▲ 525,377
小計…公営企業会計	▲ 2,094,617	▲ 1,078,605	▲ 1,250,464
合計(①~⑧)…A	▲ 2,915,762	▲ 2,226,580	▲ 2,414,736
標準財政規模…B	14,233,876	14,981,011	14,684,339
A÷B	▲ 20.48	▲ 14.86	▲ 16.44
連結実質赤字比率 (%)	黒字のため -	黒字のため -	黒字のため -

### 3.実質公債費比率

地方債償還にかかる負担が、標準的な年間収入に対してどの程度であるかを示す指標です。

(単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
① 地方債の元利償還金・準元利償還金・一部事務組合・債務負担行為・一時借入れ	2,635,581	2,821,460	2,925,871
② 元利償還金・準元利償還金に充当できる特定財源	678,934	648,834	668,582
③ 基準財政需要額算入額	1,801,521	1,799,779	1,786,899
④ 標準財政規模	14,233,876	14,981,011	14,684,339
(1)-(2)-(3)…A	155,126	372,847	470,390
(4)-(3)…B	12,432,355	13,181,232	12,897,440
単年度算定値 (%) A÷B	1.2	2.8	3.6
実質公債費比率(3ヶ年平均) (%)	2.5		

### 4.将来負担比率

将来負担すべき実質的な負債が、標準的な年間収入に対してどの程度であるかを示す指標です。

(単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
① 一般会計等の地方債現在高	19,236,516	18,735,553	17,385,493
② 債務負担行為に基づく支出予定額	4,416	3,666	2,986
③ 企業債等の元金償還に対する繰入見込額	15,295,421	13,680,017	12,857,564
④ 組合等の地方債の元金償還に対する負担見込額	781,364	796,150	806,112
⑤ 退職手当支給額	2,931,850	2,929,269	2,961,095
⑥ 設立法人等の債務等に対する負担見込額	0	0	0
⑦ 連結実質赤字額	0	0	0
⑧ 組合等の連結実質赤字相当額	0	0	0
小計(①～⑧)…A(将来負担額)	38,249,567	36,144,655	34,013,250
⑨ 充当可能な基金の額	2,830,359	3,699,173	4,024,572
⑩ 充当可能な特定歳入の額	4,352,532	3,702,420	3,628,226
⑪ 基準財政需要額算入見込額	22,123,374	21,497,395	20,499,890
小計(⑨～⑪)…B(将来負担額から控除する額)	29,306,265	28,898,988	28,152,688
標準財政規模…C	14,233,876	14,981,011	14,684,339
基準財政需要額算入公債費…D	1,801,521	1,799,779	1,786,899
(A-B)…E	8,943,302	7,245,667	5,860,562
(C-D)…F	12,432,355	13,181,232	12,897,440
将来負担比率 (%) E÷F	71.9	54.9	45.4

## 5. 資金不足比率

公営企業ごとの資金不足額が、事業規模に対してどの程度であるかを示す指標です。

※資金不足額が発生していない場合は▲(マイナス)表示となります。

(単位：千円)

水道事業会計		令和2年度	令和3年度	令和4年度
①	流動負債	281,919		
②	流動資産	1,593,114		
③	建設改良費以外の地方債残高	0		
④	解消可能資金不足額	0		
小計{(①+③-②)-④}…A		▲ 1,311,195	0	0
営業収益-受託工事収益…B		1,097,737		
資金不足比率 (%) A÷B		資金不足額なし ▲ 119.4	資金不足額なし #DIV/0!	資金不足額なし #DIV/0!

(単位：千円)

病院事業会計		令和2年度	令和3年度	令和4年度
①	流動負債	348,668	309,607	247,629
②	流動資産	1,247,815	1,281,289	1,137,186
③	建設改良費以外の地方債残高	192,900	171,592	164,470
④	解消可能資金不足額	0	0	0
小計{(①+③-②)-④}…A		▲ 706,247	▲ 800,090	▲ 725,087
営業収益-受託工事収益…B		1,922,928	1,797,670	1,465,977
資金不足比率 (%) A÷B		資金不足額なし ▲ 36.7	資金不足額なし ▲ 44.5	資金不足額なし ▲ 49.4

(単位：千円)

公共下水道事業会計		令和2年度	令和3年度	令和4年度
①	歳出/流動負債	211,984	380,816	220,829
②	歳入/流動資産	289,159	659,331	746,206
③	繰越財源	0	0	0
④	算入地方債現在高/建設改良費以外の地方債残高	0	0	0
⑤	解消可能資金不足額	0	0	0
小計{(①+③-②)-④}…A		▲ 77,175	▲ 278,515	▲ 525,377
営業収益-受託工事収益…B		977,484	989,937	979,092
資金不足比率 (%) A÷B		資金不足額なし ▲ 7.8	資金不足額なし ▲ 28.1	資金不足額なし ▲ 53.6